

コッファの家具は

放課後児童クラブ
児童発達支援
自治体の子育て支援

でも活躍しています！

放課後児童クラブはその整備が急がれ、都心でも保育園内に児童クラブを開設したり、児童クラブやこども食堂を併設させた施設も出てきています。

また児童発達支援のニーズも高まり保育園の中に併設するケースも増えてきています。一方子育て支援の一環で各自治体の子育て支援センター整備も進んでいます。

CoFa's works

納入事例

各園の QR コードを読みこむと、
他の写真や、詳しい納入事例を読むことができます。



1 東京都 世田谷区

世田谷はっと保育園



2 東京都 世田谷区

学童クラブみんぷれ上馬



4 福島県 郡山市

児童発達支援こども発達支援センター



3 埼玉県 さいたま市

児童発達支援・放課後等デイサービス「いろどり」



5 三重県 四日市市

放課後等デイサービス nanohana





7 鹿児島県 屋久島町

屋久島町子育て支援センターぽかぽかの木



6 千葉県 市川市

八幡市民交流館ニコット・八幡親子つどいの広場



9 香川県 坂出市

坂出市民ホール



8 山形県 天童市

天童市わらべ館



10 神奈川県 横浜市

戸塚区地域子育て支援拠点 とっとの芽サテライト

1

園長先生インタビュー

interview

日本初の試み。施設区分をしない学童保育は、世田谷区から始まります。



世田谷はっと保育園

衛藤 美樹子 園長

自分で好きな事を見つけて夢中で遊ぶ子ども達、そんな子ども達を夢中で観察し対話する職員集団。いつも手さぐり、疑問に思ったら『まずはやってみよう〜』の精神が満ち溢れ、それが文化となり雨水が地面に吸い込まれるように浸透していく。そんな社会がここにあります。
保護者の皆様、地域の皆様に守られ支えられ、この地で根付き人々の『故郷』になる施設を目指しています。

既存保育施設の中で学童保育の有効面積を確保しました。

コッファ　：世田谷はっと保育園で行われている、放課後児童クラブの概要をご説明いただけますか。

衛藤園長　：世田谷区の放課後児童クラブの過密化対策の一環として、優先受入校1校、他2校から1年生のみを世田谷はっと保育園で受け入れています。定員は13名。保育の時間は小学校が終わってから18時15分まで、延長保育は19時までです。

施設区分をしない学童保育としては日本初となります

衛藤園長　：当園では保育園内に学童保育に必要な有効面積を確保していて、ルールも他の学童クラブと同じです。ただ、施設区分をしない学童保育ということでは日本初の試みとなります。保育園のまま学童クラブを行っています。

小学校と保育園の懸け橋になり、職員にも効果があります

衛藤園長　：学童保育が小学校と保育園の架け橋となり、保育園、小学校の子どもの関係が築けました。職員にとって良かった点は、これまで保育士は卒園した後の子どもを知ることがありませんでした。卒園した7歳の子どもたちを毎日見ることで「自分たちの保育がきちんと行われた」という振り返りになっています。小学生になり日々たくましくなっていく子どもの姿を見ることが大切です。

学童保育でコッファ製品を選んだ理由

衛藤園長　：コッファには学童保育に特化した製品はありませんが、1年生も使える製品もあります。製品は小学1年生だけが使うのではなく、幼児も使

える家具という視点で選びました。特注も柔軟に対応していただいたので助かっています。

「かまくら」は子どもと大人に需要があります

衛藤園長　：学校から帰ってきた子どもがストレスなどで疲れているとき、人数の多い保育園でクールダウンできる場所が必要だと考えました。「かまくら」に入ると一人になれます。サイズが大きな「かまくら」を選んだのは、大人にも需要があると考えたからです。昼間は大人や幼児たちがここで休んでいる姿をよく見ます。

コンセント付きのオーダーテーブルは読書灯としても使う予定です

衛藤園長　：一人で本を読むとき、図書館や自習室のように目の前に仕切りがあると落ち着きます。周りに人はいますが一人になれます。この狙い通り、子どもたちは本を持ってきて机で本を読んでいます。壁に向かっての読書は集中できます。コンセントはタブレットの充電と読書灯の利用を想定しています。目前に壁があると少し暗いので読書灯が必要と考えました。

もうすぐ初めての夏休みです

衛藤園長　：夏休みは朝 8 時から 18 時まで子どもが毎日います。延長は同じく 19 時まで。この期間中にイベントとして「夜保育」を考えています。夜保育は少し遅くまで子どもたちと過ごす時間をつくります。花火をしたり焚火をしたり。楽しみですね。

世田谷はっと保育園
コッファ製品ご使用の様子



読書に集中できるテーブルです



保育園とつながっています



「かまくら」でクールダウン



ここが学童のスペースになります



散歩に行く前のミーティングです

コッファ製品で学童保育！



コッファ製品が「学童保育」施設で活躍しています。

学童保育施設はその整備が急がれ、都心では保育園内に開設したり、
こども食堂などと併設させた施設も出てきています。
コッファ製品も学童保育に導入されるケースが増えています。
探求・好奇心またリラックスというキーワードが選ばれる背景にあります。

01

ゾーンストレージ

(P76 掲載)





目に付きやすい傾斜棚の収納です（せいさくコーナー）

パズルやボードゲームなどを収納する棚ですが、色画用紙や折り紙などを収納することもできます。傾斜のある棚なので収納物の視認性が高くやりたいこと使いたいことをイメージしやすくなります。

キャスター付き保育家具はこちら

スチールのフレームと木版の組み合わせなので頑丈です。30 種類からお選びいただけます。

製品ページは右 QR コードより



見えているのですぐに選択できます

02

ゾーンストレージ

(P76 掲載)





上段は面差し、下段は棚差しの絵本棚です（図書コーナー）

図鑑や百科事典なども収納できるえほん棚。上段は面差しできます。表紙が目に飛び込んでくるのでテーマや季節に合わせ展示を変えていくと興味や関心を引き立てることに効果的です。

キャスター付き保育家具はこちら

スチールのフレームと木版の組み合わせなので頑丈です。30 種類からお選びいただけます。

製品ページは右 QR コードより



簡単に移動できる本棚です

03

アトリエ棚

(P099 掲載)

いつでも自由に道具や材料を使えます（せいさくコーナー）

色鉛筆のほか、セロハンテープなども用意し、せいさくコーナーをつくります。いろいろな道具が目に入り創作意欲が湧いてきます。





子どもが選べるアトリエ棚はこちら。

工作材料棚、お絵かき道具棚など、せいさくに必要な家具を用意しました。

製品ページは右 QR コードより



いつでもすぐに作れます

04

ソファ

(P169 掲載)

静かな空間を作り出します（リラックスコーナー）

学校から帰ってきて疲れた子どもが、多人数いるスペースの中でクールダウンできる場所になります。もちろんソファとして使うこともできます。中に座ると驚くほど籠もった感じを体感できる不思議なソファです。





かまくらソファはこちら

園に「静か」な空間をつくり、落ち着いて話すことができます。

製品ページは右 QR コードより



小学校帰りのこどものオアシスです

05

コーナー保育

(P147 掲載)

水槽や図鑑をセットできます。（科学コーナー）

生き物などの観察するコーナーを構成する観察棚です。STEM への興味にもつながります。





科学実験コーナーはこちら

子どもが学習できる空間づくり。道具が取りやすく、選ぶ楽しさを感じます。

製品ページは右 QR コードより



水槽と図鑑をセットします

06

スツール

(P289 掲載)

背のないスツールです（図書コーナーなど）

国産のヒノキを材料にしたシンプルなスツールです。背がないので背筋を伸ばした姿勢で座れます。





ヒノキのクロススツールはこちら

2 歳児用から 5 歳児用まで 4 サイズご用意しています。

製品ページは右 QR コードより



5 歳児用のスツールを使用しています